

3. 守る活動

(4) ニホンアカガエルの保護活動

地域のボランティア団体（大洞の里山つくろう会）や岐阜市自然環境課と連携し、濃尾平野では、ほとんど姿が見られなくなった本種の休耕田にある繁殖地が、乾燥化するのを防いで、生息環境改善を目指して、2024 年から活動している。



休耕田に侵入してくる草本を除去し、ニホンアカガエルが産卵できる水場を拡張している

(2024 年 12 月 28 日)



ニホンアカガエルが産卵できる水場が大きく拡張された (2024 年 12 月 28 日)